

# あいとよ協会だより



二〇二六年九月三〇日、

愛知用水は、  
一九六一年全面通水から  
六五年を迎えます。

愛知用水 兼山取水口

AICHI TOYOGAWA CANAL ASSOCIATION

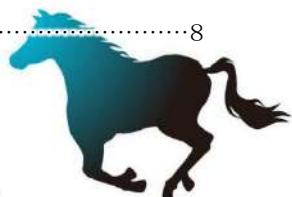


VOL. 26  
令和8年1月10日  
発行

Photo: 愛知用水 兼山取水口(岐阜県加茂郡八百津町)

あいちの農業用水展	2
豊川用水上下流交流事業	2
愛 Know ため池 !!	3
愛知用水・水のふるさと探訪ツアー	3
木曽川・豊川・矢作川水系のダム貯水率	4・5

施設訪問	6
豊川用水の水源地保全活動	7
東海地方の天気	7
新年のご挨拶	8



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

## あいちの農業用水展 令和7年8月2日(土)~8日(金)

「あいちの農業用水展」は、愛知県、水土里ネット愛知、及び愛知県農業土木測量設計技術研究会との共催で、先人の努力の積み重ねにより守り育まってきた「農業用水」を中心に、「水」の重要性について広く県民の皆様の関心と理解を深めることを目的に、1991年から「水の週間」(毎年8月1日から7日まで)の関連行事として毎年、開催しています。

令和7年は、8月2日、3日に愛・地球博記念公園(長久手市茨ヶ廻間)、8月4日~8日にイオンモール Nagoya Noritake Garden(名古屋市西区則武新町)において開催し、県内の大規模農業用水の紹介や農業水利施設の役割などに関するパネル展示等を行い、多くの方にお越しいただきました。

当協会では、愛・地球博記念公園でのイベントにおいて、オリジナル缶バッジづくり体験を行いました。



## 豊川用水上下流交流事業 令和7年8月4日(月)

令和7年8月4日、豊川用水の受益地である豊橋市立豊南小学校の児童・保護者及び先生の24人を対象に、水源地域にはどんな施設があるのか知ってもらうため、豊川総合用水土地改良区との共催で豊川用水上下流交流事業を実施しました。

午前は、水資源機構の大島ダムを見学した後、愛知県職員の方から設楽ダム湖に沈む川向地区の「しだれ桃」の苗木が預けられました。この苗は豊南小学校で育てていただき、数年後、設楽町に戻していただくこととなります。

午後は、水資源機構の大野頭首工を見学し、操作室での説明を受けた後には、取水ゲートの操作ボタンを押したり、昇降階段をのぼりゲート上屋で絶景を眺めるなどの体験を行いました。



## 愛 Know ため池!! 令和7年9月13日(土)

農業用ため池は農業用水の供給のほか、自然環境の保全、地域住民の憩いの場、学習の場、緊急時の水源、洪水の調節、歴史文化財など様々な機能を有しています。

そこで、愛知県は農業用ため池への理解を深めてもらうことを目的に令和5年度から、ため池を題材にしたイベントを開催しており、当協会は協賛者として参加しています。

令和7年は、9月13日に愛・地球博記念公園において、「愛 know ため池 !! 水と緑のクイズラリー」と題し、ため池クイズラリー やパネル展示のほか木管五重奏の演奏、SKE48 のイベント参加などにより開催されました。当協会は、オリジナル缶バッジづくり体験やグッズの配布を行いました。



## 愛知用水・水のふるさと探訪ツアー 令和7年10月19日(日)～20日(月)

愛知県民に対する水源地の啓発や活性化に寄与することを目的に毎年実施しています。令和7年10月19日～20日でツアーを実施しました。ツアーには公募により28名が参加されました。

1日目は駒ヶ根ファーム～駒ヶ池～大沼湖～光善寺の駒ヶ根高原ウォーキング、2日目は、味噌川ダム見学、中山道の薮原宿と奈良井宿を結ぶ6kmの鳥居峠トレッキングの行程で実施しました。

今回の目玉である中山道の難所の一つ、鳥居峠越えコースのトレッキングは、薮原宿から奈良井宿の間で、標高1,197mの峠を越えるものです。

午後は奈良井宿までの下りのコースでサムライロードとして世界的に有名な、歴史の峠を五感で体験したトレッキングでした。



## 木曽川・豊川・矢作川水系のダム貯水率（令和7年）

令和7年12月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

★ダム貯水量曲線[毎日更新]

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報)[月1回更新]

### 木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R7.12.31

水 源	利水容量 (千m <sup>3</sup> )	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	57,877	85.1	69.2	+ 15.9
阿木川ダム	22,000	18,164	82.6	87.1	△ 4.6
味噌川ダム	31,000	30,169	97.3	95.3	+ 2.0
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	94.8	+ 5.2
豊川水系					
宇連ダム	28,420	3,334	11.7	64.1	△ 52.4
豊川用水全体	51,820	15,866	30.6	77.0	△ 46.4
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	21,500	33.1	44.9	△ 11.8
羽布ダム	18,461	10,068	54.5	70.6	△ 16.1

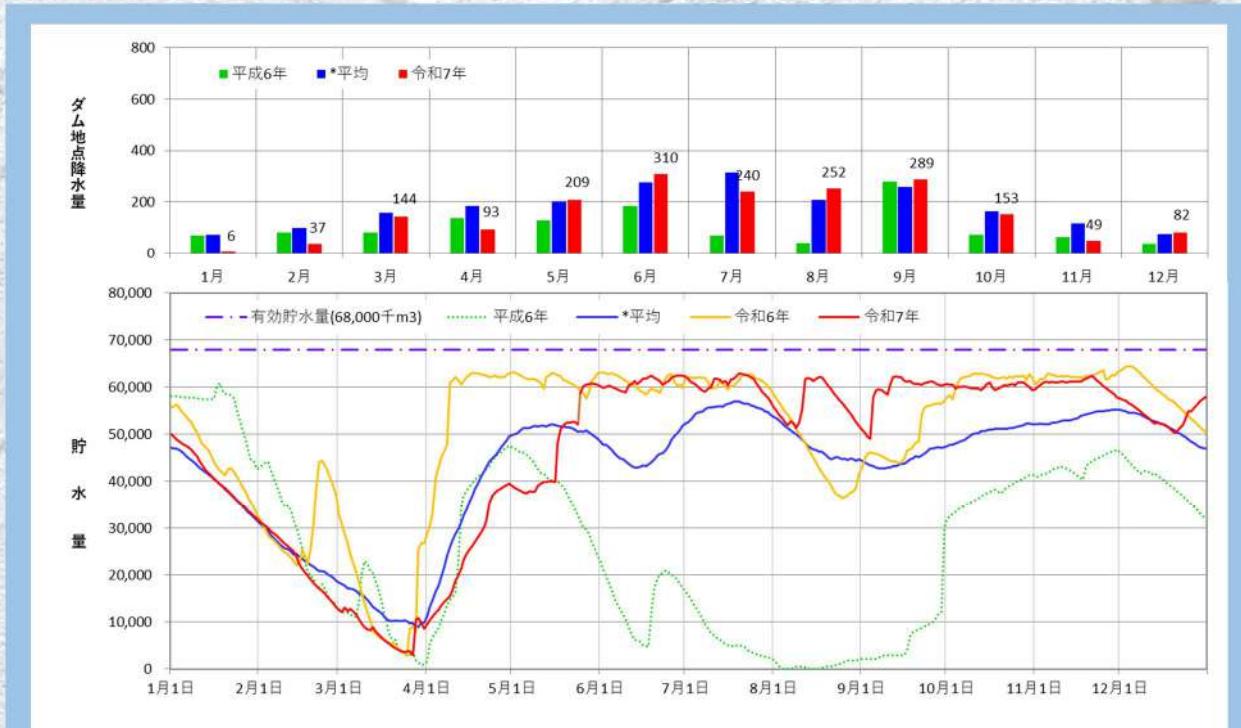
注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

### 牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 57,877 千m<sup>3</sup>

R7.12.31



\* 平均:昭和37年1月から令和6年12月

(データ提供:独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aitiyosui/>)

## 豊川用水全体の貯水量曲線

貯水量 15,866 千m<sup>3</sup>

R7.12.31



\* 平均: 平成 14 年 4 月から令和 6 年 12 月 (雨量は昭和 43 年 4 月から令和 6 年 12 月)  
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

## 羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 10,068 千m<sup>3</sup>

R7.12.31



\* 平均: 昭和 39 年 1 月から令和 6 年 12 月  
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

# 施設訪問



## 尾張東部浄水場（水道施設）

日進市米野木町南山 489-4

### 東海市役所 農業センター

東海市富木島町八幡下 1 番地



東海市の花『洋ラン』の開発施設でもある農業センターを見学させて頂きました。

農業センターでは、洋ランの栽培、新品種の育成をおこなっており、シンビジウム、デンドロビウム、コチョウラン等多くの花を世に送り出しています。開花時期は、12月～4月とのことで見学時（11月）はまだ一部の開花であったことが残念でした。また、柑橘栽培にも力を入れており、東海市の特産品としてブランド化を目指しているみかん『夕焼け姫』の栽培も行っています。

農業センターでは、その時節に収穫された新鮮な果実や野菜、洋ランなどの即売も行っています。



見学して  
きました!



尾張東部浄水場を見学させて頂きました。

尾張東部浄水場（水道施設）は瀬戸市、豊明市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町及び西三河地域の一部を対象に飲水を給水する施設です。水源は愛知用水（牧尾ダム、味噌川ダム、阿木川ダム）で、1日あたり約22万m³の施設能力があります。

また、近くに工業用水道施設もあり、名古屋市（南区、港区）、豊田市、みよし市で1日あたり20万m³の施設能力があります。

施設説明では、まず室内に展示される実物大の急速濾過池断面の説明を聞き、屋外にて、愛知池（東郷調整池）から導水ポンプ棟で取り入れた水が、薬品混和池→フロック形成池→沈殿池→急速濾過池→塩素混和池→浄水池と送られ、私たちへ届けていただける流れを見学しました。



## 豊川用水の水源地保全活動

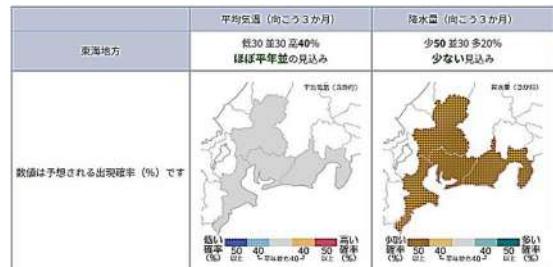
当協会は令和7年6月より、豊川用水の水源地保全活動として、流域内にある四谷千枚田における農作業活動を支援しています。活動は、愛知県新城設楽農林水産事務所の農業土木職員が中心となって実施しており、当協会としても、地域資源の魅力や重要性を発信し地域振興に繋げてまいります。



## 東海地方の天気

### 向こう3カ月の天候の見通し

向こう3か月の降水量は、低気圧の影響を受けにくいため、少ないでしょう。



低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。

低気圧の影響を受けにくいため、平年  
に比べ晴れの日が多いでしょう。岐阜県  
山間部では、平年と同様に曇りや雪の  
日が多いでしょう。

天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。

名古屋地方気象台 令和7年12月23日発表資料を基に作成

公益財團法人 愛知・豊川用水振興協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目 6-1

(愛知県三の丸庁舎 8F)

TEL 052-961-8985

FAX 052-961-9255

Email [honbu@aitoyo.or.jp](mailto:honbu@aitoyo.or.jp)

<https://www.aitoyo.or.jp/>



## 協会 ホームページ

## 協会 キヤラクタ



**新年のご挨拶**

**理事長 長田 敦司**



新年、明けましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は格別のご指導を賜り、誠にありがとうございました。

昨年の1月1日夜、私は毎年恒例の初詣に臨み、「熱田神宮防災除地  
震神符」を授かり、東門の屋台で新春を寿いでおりましたところ、携帯電話が振動しはじめました。高病原性鳥インフルエンザを疑う事例が常滑市で確認されたとの知らせです。愛知県では2022年12月以来の発生となった鳥インフルエンザは、その後、1ヶ月半もの長期にわたり知多地域の2市1町で続発し、処分羽数1,867,561羽と過去最大に達しました。この異常事態を乗り越え、農場経営の早期再開が実現できたのは、昼夜を分かたず埋却作業に従事されました建設業関係の方々の御尽力にほかなりません。ここに改めて心より感謝申し上げます。

さて、2022年5月に発生した明治用水頭首工漏水事故の復旧対策工事は順調に進んでおりますが、ここ数年、県内他地域においても農業用水管の漏水が相次ぎ、矢作川総合南部地区では、一昨年12月から国営土地改良施設突発事故復旧事業が実施されております。また、昨年1月28日に埼玉県八潮市で流域下水管が破損し、尊い人命が奪われるとともに、市民生活に甚大な影響を及ぼしたことから、「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」は、「信頼されるインフラのためのマネジメントの戦略的転換」を提言し、この提言において、「現場（リアルワールド）に『もっと光を』」が要請されております。ダム、頭首工、幹線水路の現場管理を担う当協会といたしましても、これまでに培った水管理技術をより一層ブラッシュアップし、用水の安定供給に貢献してまいる所存です。

南海トラフ地震が懸念されるなか、昨年も全国各地で強い揺れに見舞われております。当協会では「地震防災モニター」制度を設け、震度4以上の地震発生直後に、愛知用水、豊川用水、矢作川用水など施設の被災状況等を把握するための巡回・点検活動を行っていただける方を募集しております。詳しくは <https://www.aitoyo.or.jp/disaster/> をクリック願います。

本年は、9月に愛知用水が通水65周年を迎えます。東三河地域では、一昨年の7月に発足した豊川用水次世代農業推進協議会において、新たな農業の創出に向けて活発に議論が交わされております。当協会といたしましても、広報啓発活動を強化し、講習会等を通じて、愛知県を支える水の大動脈である大規模用水の重要性を広く発信するとともに、耐震対策・老朽化対策が適時適切に実施されるよう提案してまいりたいと存じますので、引き続き、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして、私からの新年ご挨拶といたします。